

2009年6月16日

事業進捗点検に関し、観点・視点から見てさらに追記等必要と思われる箇所

千代延 明憲

1. 委員会が提示した利水の小項目「水需要管理の推進」について

1) 観点1 - 3「水需要の精査の進捗」について、河川管理者は観点1 - 2「水需要抑制の進捗」と重複という理由で、非対応としています。

しかし、河川管理者は、P.80「施策の概要」の(1)で、「現状における水需要および水需要予測を利水者から聴取し、利水者の水需要(水利用実績、需要予測(水需要抑制策を含む)、事業認可及び事業の進捗状況、水源状況等)について適切な機会を捉えて精査確認し、その結果に基づいて適切に水利権許可を行うとともに、その結果を公表する」と記述しています。

河川管理者も認識しているように、水需要管理の推進には、水需要の精査こそその出発点です。従って、「水需要の精査」について進捗状況及び点検結果の追記をお願いします。かつ、その進捗点検も、生きた教科書になるとの理由で委員会が「評価の対象とすべき具体的事業・施策・取り組み事例」に挙げている「大阪市水道局の水需要精査と情報開示」について、記述いただくようお願いします。

2) 観点1 - 4「水利権の見直し、転用の実施状況」、指標群「見直しと転用のためのルール作り」について、進捗状況の記述は「水利権の見直し、転用は無かった」のみとなっていますが、見直しや転用をすべき、あるいはした方がよいという事案があったにもかかわらずそれができなかったから、このような結果の記述になったのか。水利権の見直し・転用など考える事案が全く無かったのか。この点の追記をお願いします。

3) 観点1 - 5「既存水源開発施設の再編と運用の見直し進捗」、指標群「見直しによって効果をあげる事案の調査検討内容」については、渇水時に限らず、通常ダムから補給する基準点の流量をダム建設当初の設定より低く設定しなおして、ダム貯水池の水をできるだけ温存できるケースについて、検討されていれば、それについて追記いただきたい。例えば、日吉ダムの下流基準点の新町下地点について、現在暫定的とはいえ基準流量を低く抑えて運用しているが、他のダムについて同様な可能性があれば、それについて追記をお願いします。

4) 河川管理者が設定している【観点】安定した水利用ができていない地域の対策状況【指標】新規水源の確保内容に関して、伊賀地域で必要とするわずか0.35m³/sの水量が、

なぜ下流の利水者の既存水源開発施設に係る水利権の転用で対応することができなかったか。この点につき明らかにして追記いただきたい。

また、京都府が天ヶ瀬ダム再開発により取得予定の水利権について、次の代替案では対応できなかったことにつき、その要因を明らかにして追記いただきたい。なお、その代替案とは、木津浄水場及び乙訓浄水場で取水する比奈知ダム及び日吉ダム係りの水利権の余剰分相当を宇治川で振替取水し、その見合い分を木津川、桂川のそれぞれの取水点から下流に放流するというものです。

2. 委員会が提示した利水の小項目「湧水対策の確立」について

1) 観点2 - 1「湧水対策容量の必要性と確保手法の検討」について、河川管理者の進捗状況の記述の中には、「湧水対策容量の必要性」についての記述が全くないので追記いただきたい。

2) 観点2 - 1の指標群「湧水対策容量を確保することによる想定被害の減少」についても河川管理者の記述がないので追記をお願いします。加えて委員会が「評価の対象とすべき具体的事業・施策・取り組み事例」としてあげています「湧水時に維持流量をカットすることによる影響についての検討の進捗状況」についても追記をお願いします。

3. 河川管理者が設定している P.101 の河川管理施設に関する【観点】堤防等の河川管理施設の機能を維持するための適切な維持管理の実施状況、【指標】ダム機能の維持内容・堆砂量に関して

1) 堆砂の実績堆砂率が表示されていますが、計画時から想定されている堆砂容量内における堆砂率と有効貯水容量内における堆砂率は区別した表示としていただきたい（特に有効貯水容量内の堆砂率が高い天ヶ瀬ダムについては）。有効貯水容量内の堆砂率が高くなれば、それだけダムの機能が低下するのですから、それについては注意深く管理する必要があります。

2) 「ダムアセットマネジメントの検討により、より効率的な堆砂処理を行い、ダム延命に努める」とあります。川上ダムに代替容量（830万 m³）を設けて木津川上流ダムの堆砂除去のコスト縮減を図るとされていますが、この方法により堆砂が除去できるのは、有効貯水容量内の既堆砂についても、また新たに流入する堆砂についても、それぞれ全量の30%にも達しないとされています。残る70%について如何にするかの検討結果があれば追記をお願いします。

以上